事業番号	02　07　01

事業改善シート（29年度実施事業分）

□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事　業　名	市町村の行財政支援事業費	部局	企画振興部	課・室	市町村課
		実施期間	S41 ～	E-mail	shichoson@pref.nagano.lg.jp

しあわせ信州創造プラン（総合5か年計画）	
プロジェクト	
施策の総合的展開	2－1　魅力ある地域の創造と発信 1　県と市町村との協働 2　市町村の安定した行財政基盤の確立

1　事業の概要

現状（予算編成時）	○人口減少により税収や地方交付税が減少する等、市町村の行財政運営は厳しさを増すことが予想されるため、市町村を支援する必要がある。	29年度予算額	837,087 千円
		職員数	3.65 人
目指す姿	○地域を支える市町村に対し、持続的・効果的な行政サービス、財政の健全化、税の徴収率向上による歳入の確保等に向けた支援等をすることで、「確かな暮らしが営まれる美しい信州」を目指す。 （主な実施内容：市町村への行財政支援、個人住民税の特別徴収の徹底による税財源の確保など）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		27年度	28年度	29要求	29予算案
予算額	前年度繰越		10,000		
	当初予算	870,000	870,000	841,755	837,087
	補正予算	10,000	7,440		
	合計（A）	880,000	887,440	841,755	837,087
Aの財源	一般財源	770,000	770,000	791,755	787,087
	県　債				
	国庫支出金	10,000	17,440		
	その他	100,000	100,000	50,000	50,000
決　算　額（B）		810,000			
概算人件費	職員数（人）	3.60	2.60	3.65	3.65
	概算人件費（C）	29,794	21,518	30,207	30,207
概算事業費（B（A）+C）		839,794	908,958	871,962	867,294

指標及びその達成状況

No	成果指標	27年度末	28年度末（見込）	29年度 目標値	29年度 成果	29年度 達成状況
①	圏域全体の活性化に取り組む圏域数	8	8	9		

成果指標設定理由	①地域活性化に取り組むために複数の市町村が連携し形成する圏域数を成果指標に設定

指摘事項等への対応	指摘事項	対　応
☑ 監査 ☐ 決算特別委員会 ☐ 県民協働による事業改善	近年の貸付実績が低調であるため、貸付制度のあり方及び歳入歳出差引額（翌年度への繰越額）の適正化について検討するべき	貸付金の予算額を100,000千円から50,000千円に縮減

予算要求からの主な変更点	市町村の広域連携推進事業費について、一部事業の内容を精査し減額

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度　実施内容（予定）	職員数（人）	28年度（当初）	29年度（要求）	29年度（予算案）
1		市町村合併特例交付金	合併に伴い生じた旧市町村間の地域格差等の行政課題を解消するための事業に対し、交付金を交付する。	2.52	770,000	770,000	770,000
2		市町村の広域連携推進事業費	県の総合戦略の実現に資する、市町村が広域単位で連携する事業に対し、交付金を交付する。	1.00	0	19,483	15,000
3		市町村振興資金貸付金	財政状況等が厳しい市町村等に対し、低利で資金を貸し付ける。	0.08	100,000	50,000	50,000
4		市町村の特別徴収支援事業費	給与支払者及び給与所得者に対し、H30年度からの特別徴収の徹底について、様々な機会をとらえて重層的に周知する。	0.05	0	2,272	2,087
			合計	3.65	870,000	841,755	837,087